

# 第 2 部

## 各 論





## 第1章 高齢者施策の取り組み

### 第1節 健康づくり、介護予防・重度化防止の推進

＜施策の方向性＞

○高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも元気でいきいきと暮らしていくことができるよう、個々の生活や心身の状態に応じた、健康の保持増進に取り組むことができる環境づくりを推進します。さらに、多様な健康づくりの施策をとおして、日常生活における健康への意識を高めるとともに、生活習慣の改善につながるような支援を実施します。

#### 1. 健診等を通じた健康づくりの推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
健康診査事業	疾病予防として、がん・脂質異常症・高血圧等の早期発見をし、疾病の重症化により要介護状態へ陥らないように各種健診を実施します。	健康推進課
高齢者インフルエンザ予防接種	65歳以上の高齢者、もしくは60歳以上65歳未満で心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能、又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのあるかたに対し、インフルエンザワクチンの予防接種を行い、高齢者のインフルエンザの罹患予防と症状の軽減を図ります。	健康推進課
高齢者肺炎球菌予防接種事業	各該当年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる高齢者、もしくは60歳以上65歳未満で心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能、又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのあるかたに対し、高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種を行い、高齢者の肺炎の罹患予防を図ります。	健康推進課
食生活改善の啓発	正しい食習慣や郷土食、地産地消などの紹介を含めた啓発を実施し、健康増進のための食育や地産地消を推進します。	健康推進課
地域の健康づくり推進事業	町会、自治会等の健康づくりを支援し、地域で子どもから高齢者まで健康づくりの取り組みを支援します。	健康推進課
人間ドック受診費用助成事業	後期高齢者医療制度及び国民健康保険の被保険者の健康づくりを支援し、健康の保持増進に寄与するため、人間ドックの受診費用の一部を助成します。	国保年金課 長寿いきがい課

## 2. 運動を通じた健康づくりの推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
シルバー元気塾の推進	全国的にもユニークなシルバー元気塾は、高齢者の健康維持・介護予防・生きがいづくりを目的として開催している筋力トレーニング教室で、原則として60歳以上のかたを対象に毎月2回実施しています。今後も、参加者が楽しく継続してトレーニングができるように、いつでもどこでも手軽にできるトレーニングメニューを取り入れていきます。また、町会等にもサポーターを派遣し、健康づくり活動を支援します。	シルバー元気塾 いきいき課
すこやかみさと健康体操事業	すこやかみさと健康体操は、三郷市民の歌「若い三郷」のリズムに合わせて気軽にできる体操で、子どもから高齢者まで幅広い年齢層のかたができる健康体操です。個人、町会、団体をとおして普及啓発を実施していきます。	健康推進課
健康マイレージ推進事業	健康無関心層等がウォーキングに取り組むきっかけづくりを目指し、埼玉県が全県での展開を目指す本事業に参加します。歩数計やスマートフォン等を使用して歩数等を管理し、歩数に応じたポイント付与、ポイントに応じて抽選に参加、特典を与えます。	健康推進課

## 3. 介護予防・日常生活支援総合事業の推進

### (1) 一般介護予防事業の推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
介護予防普及啓発事業	介護予防の基本的な知識を普及啓発するためのパンフレットの配布や講演会の開催、生きがいや仲間づくりの事業などを実施します。	長寿いきがい課
地域介護予防活動支援事業	ボランティアによる地域での介護予防事業(地区サロン)の活動やボランティアの育成について支援を行います。	長寿いきがい課
介護予防把握事業	地域の実情に応じて収集した情報等の活用により、閉じこもり等の何らかの支援を要するかたを把握し、介護予防活動へつなげます。	長寿いきがい課
一般介護予防事業評価事業	介護保険事業計画に定める目標値の達成状況等の検証を行い、一般介護予防事業の事業評価を行います。	長寿いきがい課
地域リハビリテーション活動支援事業	地域における介護予防の取り組みを機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進します。	長寿いきがい課

**【一般介護予防事業の見込み】**

事業名		平成30年度	平成31年度	平成32年度
介護予防普及啓発事業	事業参加者	946人	971人	996人
地域介護予防活動支援事業	事業参加者	878人	901人	925人
介護予防把握事業	開催回数	3回	3回	3回
一般介護予防事業評価事業	開催回数	4回	4回	4回
地域リハビリテーション活動支援事業	開催箇所	60か所	60か所	60か所

**(2) 介護予防・生活支援サービス事業の推進**

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
介護予防・日常生活支援総合事業	多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とし、介護予防・日常生活支援総合事業を実施します。	長寿いきがい課

**【介護予防・生活支援サービス事業の見込み】**

事業名		平成30年度	平成31年度	平成32年度
介護予防・日常生活支援総合事業	サービス利用者数	7,563人	7,760人	9,262人

## 第2節 日常生活支援の充実

### ＜施策の方向性＞

○高齢化に伴い、65歳以上のひとり暮らしのかたや、互いに介護を必要とする高齢者のみの世帯が増えています。住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、生活での問題や負担を少しでも軽減する各種支援を充実します。また、民生委員やボランティア等の協力による見守り活動など、交流や生きがい、地域での役割を持てるよう人的な支援も併せて推進します。

### 1. 生活支援サービスの充実

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
配食サービス事業	65歳以上のひとり暮らし高齢者等で、日常的に食事の確保が困難なかたを対象として、栄養管理された食事の配達を行うとともに、安否を確認します。	長寿いきがい課
緊急通報システム事業	65歳以上のひとり暮らし高齢者等で、緊急時の通報が困難なかたを対象として、緊急通報装置を設置し、緊急時に受信センターに通報することにより、速やかな救助を受けることができるようにします。	長寿いきがい課
老人用福祉電話設置事業	65歳以上のひとり暮らし高齢者等で、安否確認や緊急連絡等のために電話を必要とするかたを対象として、電話を貸与します。	長寿いきがい課
紙おむつ支給事業	65歳以上で要介護3～5の認定を受けているかた、要支援・要介護認定を受けていて、認定調査時に排尿又は排便が全介助と認定されているかたを対象として、常時おむつを必要とするかたに紙おむつを支給します。	長寿いきがい課
訪問理美容サービス事業	65歳以上の要介護4又は5の認定を受けている高齢者で、理容院又は美容院に向くことが困難なかたを対象として、市が指定した理容院又は美容院が居宅に訪問し、調髪や顔剃りを行います。	長寿いきがい課
徘徊高齢者等位置探索システム利用助成事業	65歳以上の徘徊癖のある高齢者を介護する家族のかたを対象として、位置情報探索システムを利用した場合に費用の助成を行います。	長寿いきがい課
軽度生活援助事業	65歳以上の要介護・要支援認定を受けていない高齢者で、家事援助が必要なかたを対象として、ホームヘルパーが軽易な日常生活の援助を行います。	長寿いきがい課
生活管理指導短期宿泊事業	65歳以上の要介護・要支援認定を受けていない高齢者で、社会適応が困難なかたを対象として、ケアハウスに一時的に宿泊することにより、生活習慣の改善を図ります。	長寿いきがい課
救急医療情報キット配布事業	65歳以上のひとり暮らしの高齢者等を対象として、かかりつけ医療機関、持病、その他救急時に必要な情報を封入して冷蔵庫に保管する「救急医療情報キット」を配布します。	長寿いきがい課

## 2. 生活支援体制の整備

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
生活支援コーディネーターの配置	国や県の研修を修了したかたで、地域でコーディネート機能を適切に担うことができる、生活支援コーディネーターの配置を図ります。	長寿いきがい課
協議体の設置	介護予防・日常生活支援総合事業の推進を図るため、地域のニーズや資源の把握、開発に向け協議体を設置します。	

## 3. 地域の活動による支援サービスの整備

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
あんしんサポートねっと事業	社会福祉協議会が窓口となり、判断能力が不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのあるかたなどに対し、安心して生活が送れるように、定期的に訪問し、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行います。	社会福祉協議会
ふれあい電話事業	65歳以上のひとり暮らしの高齢者を対象として、ボランティアによる週1回の電話訪問をし、安否の確認と孤独感の緩和を行います。	社会福祉協議会
民生委員活動推進事業	民生委員活動の一環として、70歳以上の高齢者のみ世帯の状況を把握し、必要に応じて見守り活動を行います。	ふくし総合支援課

### 【ふれあい電話事業の様子】



### 第3節 生きがいつくりや主体的な活動の支援

＜施策の方向性＞

○スポーツや学習活動、交流事業等をとおして楽しみや趣味を持ち、また、ボランティアや地域活動、就労活動などの社会活動をとおして、健康で生きがいのある生活を送ることができるよう各種事業の充実を図ります。

#### 1. 地域との交流や生きがいつくりの支援

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
老人福祉センター運営事業	市内3か所の老人福祉センターにおいて、60歳以上の高齢者に対し、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションなどの機会を総合的に提供します。今後もサークル活動への支援や各種事業の実施により、地域の身近な施設として親しんでいただけるよう努めます。	長寿いきがい課
老人憩いの家運営事業	60歳以上の高齢者の憩いの場及びグループ活動の場として、集会所や調理室などを備え、教養の向上及びレクリエーションなど心身の健康保持を図るための場を提供します。	長寿いきがい課
ふれあい・見守り拠点事業	高齢者等のふれあい・見守り拠点を整備し、市民による見守り活動を支援します。	ふくし総合支援課
高齢者わくわく事業	老人福祉センター等において、高齢者がわくわく楽しめるような様々なイベントを定期的で開催します。	長寿いきがい課
公衆浴場利用料金補助事業	65歳以上の高齢者に対して、市内の公衆浴場で利用できる入浴券を交付します。	長寿いきがい課
生涯学習・文化活動	市民の知識の向上と生きがいつくりの場の提供を目的として、「みさと生きいき大学」の他、各種教室・講座を開催します。また図書館では、大活字本の収集、提供に努めます。	生涯学習課
スポーツ・レクリエーション活動	市民体育祭・フロアーゲートゴルフ大会・みさとシティハーフマラソン等を開催しています。今後もニュースポーツ・レクリエーション種目の開発・普及、情報提供を行い、子どもから高齢者まで各ライフステージに合わせた健康づくり活動を支援します。また、スポーツ・レクリエーションを通じて仲間との交流・ふれあいができる環境づくりに努めます。	スポーツ推進課
指定保養所利用補助事業	後期高齢者医療制度及び国民健康保険の被保険者が、市と契約した宿泊施設を利用したとき、年度内2泊を限度として宿泊費の一部を補助します。	長寿いきがい課 国保年金課
敬老祝金支給事業	高齢者に対して敬老祝金を支給することにより、敬老の意を表すとともに、長寿を祝福します。	長寿いきがい課



## 2. 社会活動への参加の促進・担い手の養成

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
老人クラブ活動支援事業	高齢者が老人クラブの活動を通じて教養の向上、健康の増進及び社会奉仕活動などの多様な社会活動を行うことを促進し、充実した日常生活を送ることができるよう支援します。	長寿いきがい課
ボランティア活動支援事業	社会福祉協議会や各種施設におけるボランティア講座等の学習機会を拡充し、気軽に参加できるボランティア体験の機会をとおして、高齢者自身が生きがいを持てる環境を整備します。また、商工会で行っている、まごころみさと ちょこっとねこの手事業においてボランティアの人材を活用し、日常生活上のお手伝いの要望に応える機会づくりを支援します。	社会福祉協議会
		商工観光課

## 3. 高齢者の就労支援

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
シルバー人材センターの事業促進	高齢者がこれまでの人生の中で蓄積してきた豊かな知識、経験、能力を活かして、可能な範囲で就業し社会参加をしていくことは、生きがいの獲得とあわせて健康長寿にもつながります。働く意欲のある高齢者の就業の機会を拡大するため、三郷市シルバー人材センターの充実を図ります。	シルバー人材センター 長寿いきがい課
ハローワーク連携事業	ハローワークと連携し、就労情報の提供の拡充を図り、就労希望者の利便性を向上させます。また、事業所への新規雇用の創出についての協力依頼を行います。	商工観光課
高齢者就業支援補助金交付事業	65歳以上の高齢者の就業の支援を図るために、高齢者を雇用した事業主に対し、補助金を交付します。	商工観光課

### 【スポーツ・レクリエーション活動の様子】



## 第4節 在宅医療と介護の連携の推進

### ＜施策の方向性＞

○高齢者の増加が見込まれる中、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療サービス提供者・介護サービス提供者等の関係機関が連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できる地域づくりを推進します。

### 1. 在宅医療・介護の連携推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
医療と介護の課題抽出と対応策の検討及び関係機関・住民のかたへの周知	病院、歯科、薬局等の医療関係機関や、居宅介護支援事業所や介護サービス事業所等の介護関係機関をはじめとした地域の関係機関で構成される多職種連携に関する会議を開催し、地域の医療と介護が一体的に提供できるよう、現状把握と課題の抽出、解決策の検討を行います。また、地域の医療機関や介護関係機関の情報の公表・周知や、住民のかたへの在宅医療・介護についての普及啓発を進めていきます。さらに、周辺市町との広域連携について協議を進めます。	
医療と介護の連携のための人材育成	医師会・歯科医師会・薬剤師会、居宅介護支援事業所、介護サービス事業所などと協働し、医療関係者と介護関係者などを対象にした研修を実施し、医療と介護の円滑な連携のための人材育成に努めます。	ふくし総合支援課 長寿いきがい課
在宅医療・介護連携に関する相談支援	地域のかたがたが安心して在宅医療が受けられるように、在宅医療・介護に関する相談窓口である三郷市在宅医療・介護連携サポートセンターが、地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター等からの相談の受付、連絡調整、情報提供を行い、医療・介護の関係者と円滑な連携を目指します。	健康推進課 国保年金課
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進	医療と介護が必要になっても住み慣れた地域で可能な限り暮らし続けることができるよう、地域の医療・介護関係者と協力連携しながら、在宅医療と在宅介護が、夜間・休日、容態急変時の対応等、切れ目なく提供される体制の構築を目指した取り組みを行います。	
医療・介護関係者の情報共有の支援	在宅療養生活を必要とするかたの医療情報・介護情報をサービス提供者間で共有することを推進します。	

**【三郷市在宅医療・介護連携推進協議会の会議の様子】**



**【三郷市在宅医療・介護連携多職種連携研修会】**



## 第5節 認知症施策の推進

### ＜施策の方向性＞

○急増している認知症のかたを早期に発見し、医療や介護サービスに結び付けられるように、地域住民や様々な担い手と連携して、認知症や高次脳機能障害のかたが安心して地域で生活できる地域づくりを目指します。

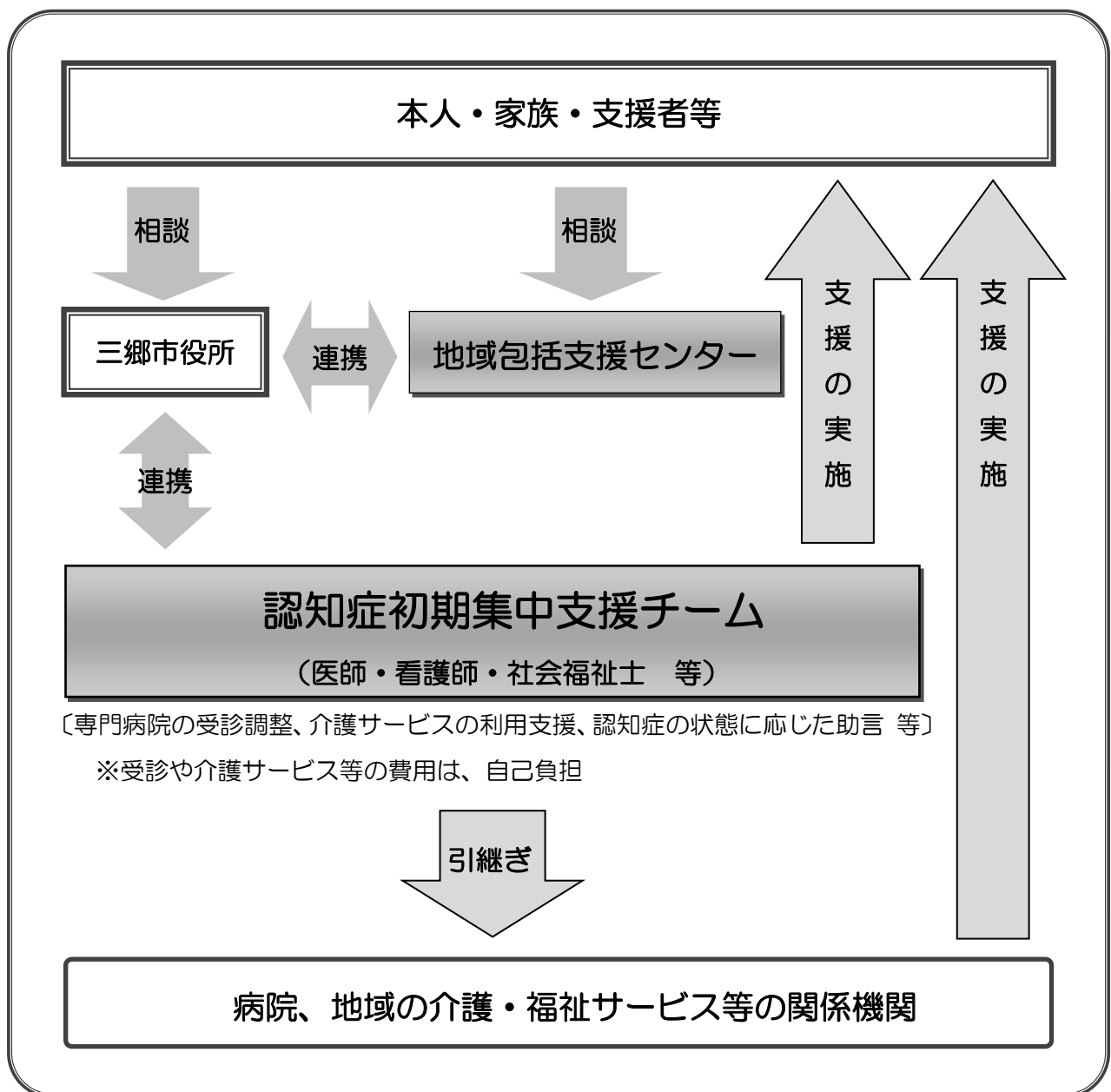
### 1. 認知症高齢者の支援の推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
総合相談支援	見守り活動を実施している民生委員や地域のかたから、認知症や高次脳機能障害などで心配なかたの連絡を受け、訪問等により必要な支援に結び付ける相談支援を行います。	ふくし総合支援課
周知啓発活動	広報紙、パンフレット、市ホームページなどにより、認知症や高次脳機能障害に対する知識の周知と、相談窓口など認知症等を支援するために必要な情報を提供し、正しい理解と早期治療につなげます。	ふくし総合支援課
認知症初期集中支援事業	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるために、また、家族等の介護者の負担軽減を行うために、認知症のかたやその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を派遣し、早期診断・早期対応を行います。	ふくし総合支援課
認知症サポーター等の養成	認知症になっても安心して暮らせるよう、認知症のかたやその家族を支援する認知症サポーターの養成講座等を開催します。	ふくし総合支援課
認知症地域支援・ケア向上の推進	認知症地域支援推進員が中心となり、認知症や高次脳機能障害のかたへ状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、地域包括支援センター、医師会や認知症サポート医、認知症初期集中支援チーム、認知症カフェ、認知症サポーター等の関係者の連携を図るための取り組みや、認知症等のかたを介護する家族等の負担軽減を図るための取り組みを推進します。さらに、居場所づくり、介護サービス等の情報提供など、支援体制を推進します。	ふくし総合支援課
徘徊高齢者等SOSネットワーク事業	認知症や高次脳機能障害のかたのうち、徘徊行動があるかた等の安全な生活を守るため、関係協力事業者に徘徊高齢者等の情報を一斉発信し、徘徊高齢者等の早期発見・保護と不慮の事故を防止します。	ふくし総合支援課
認知症カフェの推進	認知症のかたやその家族等の介護者が安心して集える居場所を、地域のかたがたと協力して提供します。	ふくし総合支援課

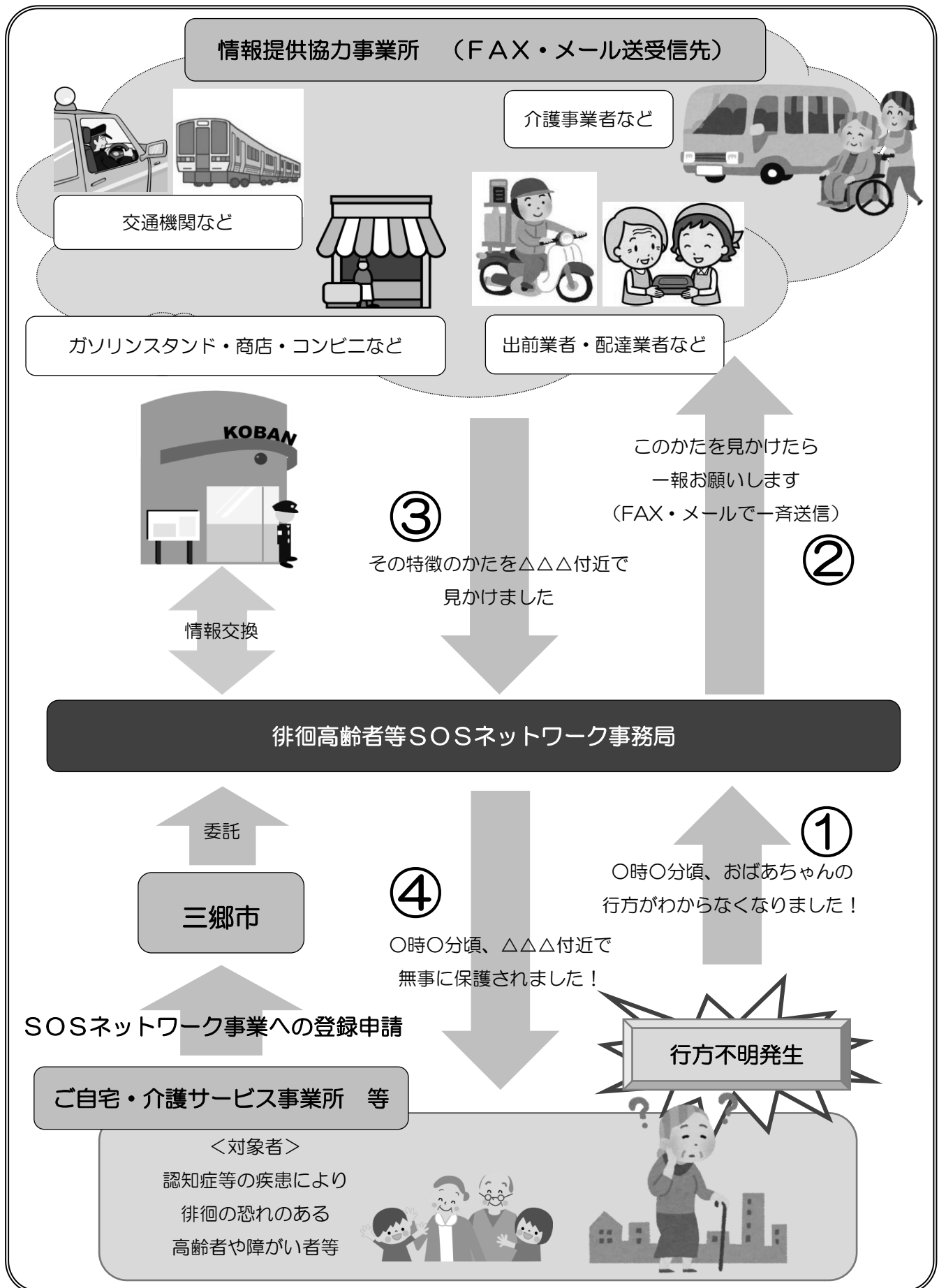
## 2. 権利擁護の推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
成年後見制度利用支援事業	成年後見制度の利用が必要にもかかわらず、申し立てを行う親族がない重度の認知症高齢者等を対象として、審判請求の支援を行います。	長寿いきがい課
権利擁護センター事業	住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、判断能力が低下した高齢者等やその家族、関係者のかた等を対象に、成年後見制度の利用相談・啓発を図ります。	社会福祉協議会 長寿いきがい課

### 【認知症初期集中支援チーム 支援の流れ】



【徘徊高齢者等SOSネットワークのイメージ図】



## 第6節 介護者支援の強化

### <施策の方向性>

○介護の状況が複雑化することにより、身体的負担や心理的負担を抱えている介護者の過度な負担を軽減するために、高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組みづくりを推進します。また、一億総活躍社会の実現の観点から、家族が介護のために離職せざるを得ない状況を防ぎ、働き続けられる社会の実現を目指します。

### 1. 介護者支援のための取り組み

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
総合相談支援事業	高齢者が抱える様々な問題について、地域包括支援センターの専門職が多面的な相談・支援を行います。	ふくし総合支援課
家族介護慰労金支給事業	65歳以上の要介護4又は5の認定を受けていて、介護保険のサービスを1年間利用していない高齢者を介護する家族のかたを対象に、慰労金を支給します。	長寿いきがい課
介護マークの普及	認知症や高次脳機能障害のかたなどの家族等の介護者が介護中であることを周囲にお知らせするマークを周知・カード配布します。	ふくし総合支援課 長寿いきがい課

### 【介護マーク】



## 第7節 高齢者虐待の防止

### <施策の方向性>

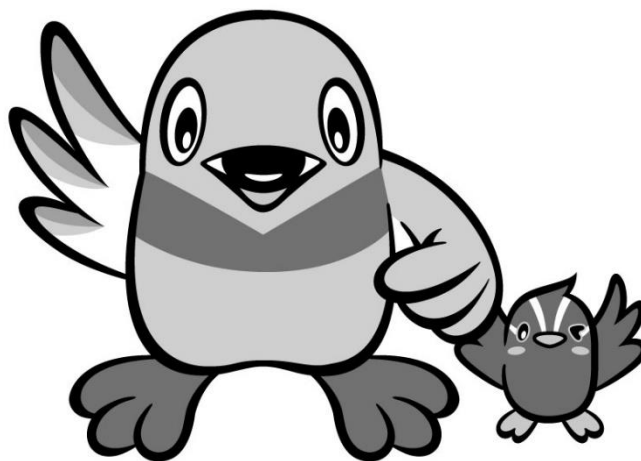
○平成18年に高齢者虐待防止法が施行され、増加傾向にある高齢者虐待対策が急務である中で、虐待防止・早期発見に努めるとともに、虐待が起きてしまった家族に対し、適切な支援が行えるよう支援体制の強化を進めます。

### 1. 虐待防止の啓発

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
周知啓発活動	広報紙、パンフレット、市ホームページなどにより、高齢者虐待に対する知識の周知と、相談窓口などの必要な情報を提供し、正しい理解と予防につなげます。	ふくし総合支援課

### 2. 虐待の早期発見と相談体制の充実・強化

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
高齢者の虐待防止・早期発見及び権利擁護	高齢者に対する虐待の防止と地域ネットワークを活用して早期発見に努めるとともに、権利擁護に関する相談・支援を行います。必要に応じて、養護老人ホーム等への入所措置により安全の場を提供します。	ふくし総合支援課 長寿いきがい課
虐待対応専門職チーム相談事業の推進	保健・医療・福祉の専門職員、弁護士、社会福祉士等による支援チームをつくり、高齢者虐待・処遇困難者の対応についての技術的助言を行うことにより、対応力の向上と支援の充実を図ります。	ふくし総合支援課





## 第8節 安心して暮らせる地域づくりの整備

### ＜施策の方向性＞

○高齢者の生活を支える「地域包括ケアシステム」の深化・推進には、地域包括支援センターは中核的な機関としての役割が期待されていることから、センターの機能強化や周知を図るとともに、高齢者の生活の基盤となる居住の場について、高齢者のニーズや状況にあった多様な居住環境の整備に努めます。

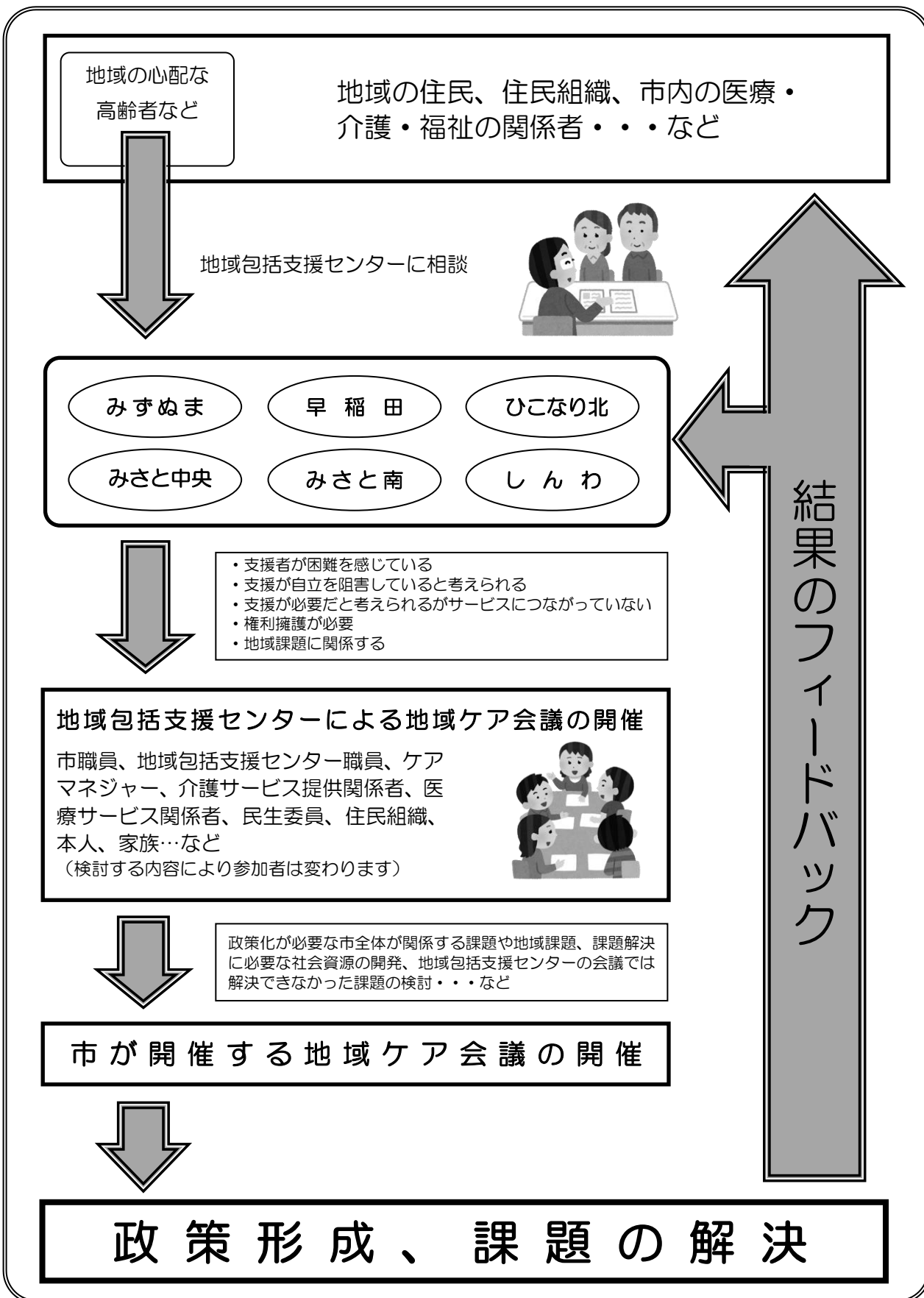
### 1. 地域包括支援センターの機能強化

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
介護予防支援事業	要支援認定者を対象としたアセスメントを実施し、自宅で介護予防のためのサービスを適切に利用できるよう、ケアプランの作成や介護サービス事業所と連絡・調整を行います。	ふくし総合支援課
総合相談支援事業	高齢者が抱える様々な問題について、地域包括支援センターの専門職が多面的な視点による相談・支援を行います。また、市民の介護相談の場として在宅支援センターを1か所設置しており、地域包括支援センターの補完機能を果たしています。	ふくし総合支援課
包括的・継続的ケアマネジメント	高齢者が地域での生活を継続できるよう、ケアマネジャーからの支援方法の相談について、地域包括支援センターの相談員が支援を行います。	ふくし総合支援課
権利擁護業務	地域の住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行います。	ふくし総合支援課

### 2. 地域包括ケア体制の推進

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
地域見守りネットワークの推進	地域包括支援センターの機能を強化し、地域のかたや地域の関係機関などと連携して、高齢者地域見守りネットワークの構築を推進します。	ふくし総合支援課
日常生活圏域を基本とした地域ケア体制の充実	日常生活圏域ごとに地域包括支援センターを中心にネットワークを形成し、高齢者が地域で安心して生活し続ける仕組みをつくります。	ふくし総合支援課
地域ケア会議推進事業	個別ケースの支援内容の検討による課題解決を出発点として、介護支援専門員による自立支援に資するケアマネジメントの支援や地域包括支援ネットワークの構築などを行うことによって、地域の専門職等のスキルアップや高齢者個人に対する支援の充実を実現するとともに、地域課題を抽出し、その地域課題を地域づくり・社会資源の開発や施策等の充実によって解決していくことで、高齢者への支援の土台となる社会基盤の整備を図ります。	ふくし総合支援課

### 【地域ケア会議のイメージ図】



### 3. 安全・安心のまちづくり

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
バリアフリーの促進	公共施設や道路・公園等のバリアフリー化を進めるとともに、ノンステップバスの導入など公共交通機関のバリアフリー化を支援します。	道路河川課 都市デザイン課 交通防犯課 営繕課 みどり公園課
ユニバーサルデザインの推進	ユニバーサルデザインを推進し、誰もが暮らしやすい環境を整えます。	各課
防火・交通安全啓発事業	老人福祉センター等で高齢者を対象とした交通安全教室を開催します。また、消防団員が高齢者宅等を訪問し、火気の取り扱い状況等を確認しながら防火指導を行います。	消防総務課 交通防犯課
防犯・消費者被害防止事業	高齢者を様々な犯罪から守るため、防犯のまちづくりを推進します。また、交通安全母の会会員が高齢者世帯を訪問し、交通事故や振り込め詐欺等防止のために啓発活動を行います。	交通防犯課 広聴室
避難行動要支援者支援制度の推進	避難行動要支援者名簿を整備し、平常時から避難支援等関係者に名簿の提供を行うことで、災害時の安否確認、避難誘導等の具体的な支援方法を検討してもらい、災害弱者を地域で支える仕組み作りにつなげます。	ふくし総合支援課 長寿いきがい課 障がい福祉課 危機管理防災課
民間事業者による見守り体制の構築	市内小売事業者・郵便局と協定を締結し、商品の配送・配達時に体調不良高齢者を発見した場合、すみやかに行政等に連絡します。	長寿いきがい課

### 4. 高齢者の住まいの確保

事業名	事業概要・今後の方向性	関連課
高齢者の多様な住まいの普及	有料老人ホーム、ケアハウス等の施設で、在宅で生活することが心配な高齢者の受け入れ体制を確立し、ニーズに応じた住まいの普及に努めます。	都市デザイン課 長寿いきがい課

#### 【高齢者の住まいの見込み】

※施設数：か所（定員数：人）

施設名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
ケアハウス	1 (24)	1 (24)	1 (24)
生活支援ハウス	—	—	—
介護付有料老人ホーム	8 (557)	8 (557)	8 (557)
住宅型有料老人ホーム	4 (107)	4 (107)	4 (107)
サービス付き高齢者向け専用住宅	4 (172)	4 (172)	4 (172)